

はじめに

「山はみどりに海青く」「花うつくしき葉山かな」「人うつくしき葉山かな 夢ゆたかなる葉山かな」と葉山町歌に歌われているように、葉山は緑と海に囲まれた素晴らしい自然環境と、歴史・文化に恵まれた町です。葉山町教育委員会は、郷土葉山を愛し、明日の葉山の発展を担う人づくりを目指し、その役割を担ってきました。

しかし、子どもたちをとりまく社会情勢の変化は著しく、高度経済成長時代からバブルの崩壊、その反動による不況、少子化・核家族化等の問題もあいまって、町民生活や子どもの成育環境に大きな影響を及ぼしています。更に教育現場では、学力・いじめ・不登校等が社会問題化し、それに伴って教育課題も複雑化、多様化してきています。このような状況の中で「これからの葉山町の教育の在り方」を考えると、学校だけではなく、家庭・地域と一体となって、協働・連携しながら取り組んでいかなければ、真に実効性あるものには成り得ないと考えます。そこで、葉山町教育委員会は、平成14年6月、学識経験者・教育関係者・PTA等で構成される「葉山町教育総合プラン策定委員会」を設置し、多岐に渡る課題について様々な観点からのご意見をいただいております。審議は三年の長きに渡りましたが、策定委員会は平成17年3月に提言を取りまとめました。

葉山町教育委員会は、この提言をもとに、子どもたちが安心して楽しく学べる安全な社会環境と学習環境を整備すること、一人ひとりが自立し豊かな心を育むために、家庭・学校・地域の役割を確認し合い助け合っていくこと、さらには、自然や生き物と共生できる心を育成すること等を目的に、ここに「葉山町教育総合プラン」を策定いたしました。

この「葉山町教育総合プラン」においては、「学びの礎（学びの憲章）」として、次の4つの柱をたて、取り組みの具体的な方向性については、第3章「学習を支援するアクション・アイテム」で明らかにしています。

個性を大切にし、自分を磨こう

共に生き、共に育ち、共に学ぶことを喜びとしよう

人の温もりと自然の息吹を感じよう

葉山を愛し、世界を拓こう

今後、教育総合プランで掲げた理念の実現に向け、「人づくりは、町づくり」の思いを大切にしながら、人づくりにかかわる様々な方々との協働・連携をより一層深めてまいりたいと考えております。多くの皆様のご理解とご協力を切に願っております。

平成20年5月

葉山町教育委員会